

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	終末期にある患者の疾患別看護		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	後期	教室名	各教室
担 当 教 員	伊藤 庸子 他	実務経験と その関連資格	総合病院循環器系内科病棟に看護師として勤務			
《授業科目における学習内容》						
終末期にある患者および家族のQOLを充実するために必要な知識・技術について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
授業参加状況、課題提出状況、筆記試験で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
①系統看護学講座 成人看護学1 成人看護学総論 医学書院 ⑤系統看護学講座 別巻 緩和ケア 医学書院 ②系統看護学講座 成人看護学2 呼吸器 医学書院 ⑥フィジカルアセスメントがみえる MEDIC MEDIA ③系統看護学講座 成人看護学4 血液・造血器 医学書院 ⑦系統看護学講座 別巻 がん看護学 医学書院 ④系統看護学講座 基礎看護学4 臨床看護総論 医学書院						
《授業外における学習方法》						
疾患の解剖生理、病態生理を既修の授業に基づき復習しておく。授業内容を振り返り、ノートにまとめる。						
《履修に当たっての留意点》						
成人援助論は看護実践能力を養うことを目標としており、基本から積み重ねた学習が必要となる。1年次の「病態治療学」「成人看護学概論」の復習をして、授業に臨んでほしい。						
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	終末期患者の特徴を説明できる。		教科書他	授業内容をノートにまとめる。
		各コマに おける 授業予定	終末期の特徴(全人的ケア、死の受容過程)			
第 2 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	循環器疾患(心不全)のある患者の特徴と看護を説明できる。		教科書他	事前課題:疾患の病態生理、症状、検査・治療の学習をして臨む。 事後課題:授業内容をノートにまとめる。
		各コマに おける 授業予定	循環器疾患のある患者の看護(症状別看護)			
第 3 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	循環器疾患(心不全)のある患者の検査・治療時の看護を説明できる。		教科書他	事前課題:疾患の病態生理、症状、検査・治療の学習をして臨む。 事後課題:授業内容をノートにまとめる。
		各コマに おける 授業予定	循環器疾患のある患者の看護②(検査・治療)			
第 4 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	血液・造血器疾患(白血病)患者の特徴と看護を説明できる。		教科書他	事前課題:疾患の病態生理、症状、検査・治療の学習をして臨む。 事後課題:授業内容をノートにまとめる。
		各コマに おける 授業予定	白血病患者の特徴と看護①			
第 5 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	血液・造血器疾患(白血病)患者の特徴を捉え、検査・治療時の看護を説明できる。		教科書他	事前課題:疾患の病態生理、症状、検査・治療の学習をして臨む。 事後課題:授業内容をノートにまとめる。
		各コマに おける 授業予定	白血病患者の特徴と看護②(検査・治療)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液・造血器疾患(白血病)患者の特徴を捉え、化学療法時の看護を説明できる。	教科書他	事前課題: 疾患の病態生理、症状、検査・治療の学習をして臨む。 事後課題: 授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	白血病患者の特徴と看護③(化学療法)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液・造血器疾患(白血病)患者の特徴を捉え、造血幹細胞移植時の看護を説明できる。	教科書他	事前課題: 疾患の病態生理、症状、検査・治療の学習をして臨む。 事後課題: 授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	白血病患者の特徴と看護④(造血幹細胞移植)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液・造血器疾患(再生不良性貧血)のある患者の特徴と看護を説明できる。	教科書他	事前課題: 疾患の病態生理、症状、検査・治療の学習をして臨む。 事後課題: 授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	再生不良性貧血患者の特徴と看護①		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液・造血器疾患(再生不良性貧血)のある患者の特徴を捉え、検査・治療時の看護を説明できる。	教科書他	事前課題: 疾患の病態生理、症状、検査・治療の学習をして臨む。 事後課題: 授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	再生不良性貧血患者の特徴と看護②(検査・治療)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液・造血器疾患(悪性リンパ腫)のある患者の特徴と看護を説明できる。	教科書他	事前課題: 疾患の病態生理、症状、検査・治療の学習をして臨む。 事後課題: 授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	悪性リンパ腫患者の特徴と看護①		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液・造血器疾患(悪性リンパ腫)患者の特徴を捉え、放射線療法時の看護を説明できる。	教科書他	事前課題: 疾患の病態生理、症状、検査・治療の学習をして臨む。 事後課題: 授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	悪性リンパ腫患者の特徴と看護②(放射線療法)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳神経疾患(脳腫瘍)のある患者の特徴と看護を説明できる。	教科書他	事前課題: 疾患の病態生理、症状、検査・治療の学習をして臨む。 事後課題: 授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	脳腫瘍患者の特徴と看護(検査・治療・症状別看護)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器疾患(COPD)のある患者の特徴と看護を説明できる。	教科書他	事前課題: 疾患の病態生理、症状、検査・治療の学習をして臨む。 事後課題: 授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	呼吸器疾患のある患者の看護①(症状別看護)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器疾患(COPD)のある患者の検査・治療時の看護を説明できる。	教科書他	事前課題: 疾患の病態生理、症状、検査・治療の学習をして臨む。 事後課題: 授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	呼吸器疾患のある患者の看護②(検査・治療)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器疾患に必要な看護技術(心電図・脈拍測定)が説明できる。	教科書他	事前課題: 疾患の病態生理、症状、検査・治療の学習をして臨む。 事後課題: 授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	心電図・脈拍測定の基本知識・読み取り		